

# 親子で学ぶ松島の海辺

## 事業実施









# 親子で学ぶ松島の海辺

～参加者アンケートの結果～



松島湾の海を学ぶ



アマモの歌を聴く



引網調査



マリンピア松島水槽の見学



海辺の生き物調査



生き物観察

# 松島の海辺で生き物調査活動を実施

- 実施日 平成24年 8月22日
- 実施場所 マリンピア松島水族館・松島海浜公園どんぐり浜
- 参加者 子供27名、保護者等27名
- 実施内容

## 【講座】

- ・ 松島湾の環境と海草「アマモ」の役割
- ・ アマモ水槽と施設見学(水族館内)

## 【生き物調査】

- ・ 海辺の生き物を探そう(生き物ビンゴ)
- ・ 引き網体験と生き物観察



アオリイカ



アカエイ

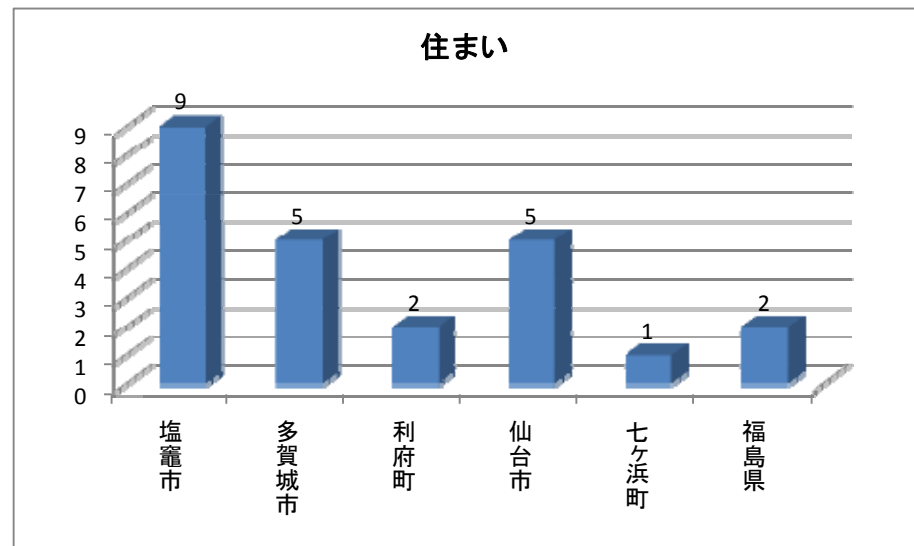
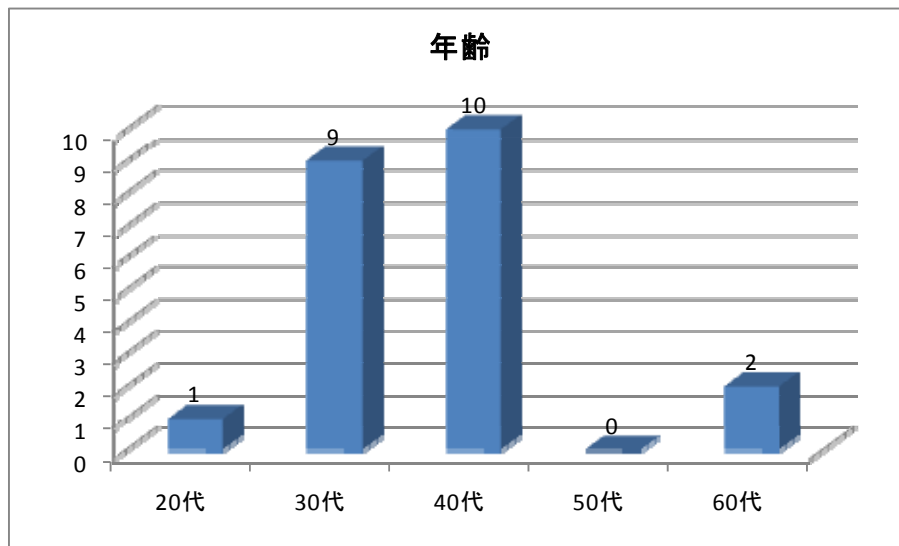


ハマグリ

調査は許可を得て行っています。  
貝や魚を勝手にとったりしてはいけません。

# 参加者（回答者）のプロフィール

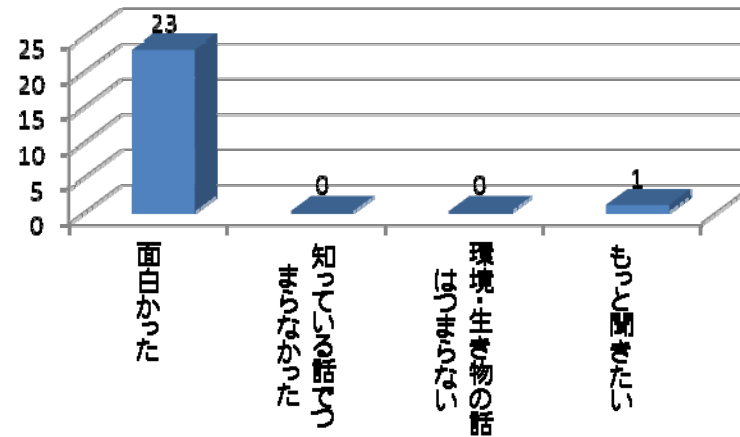
- アンケートの対象：参加した児童の保護者
- 回答者数：25名
- 回答者は30代、40代が多く松島湾沿岸の方が多い



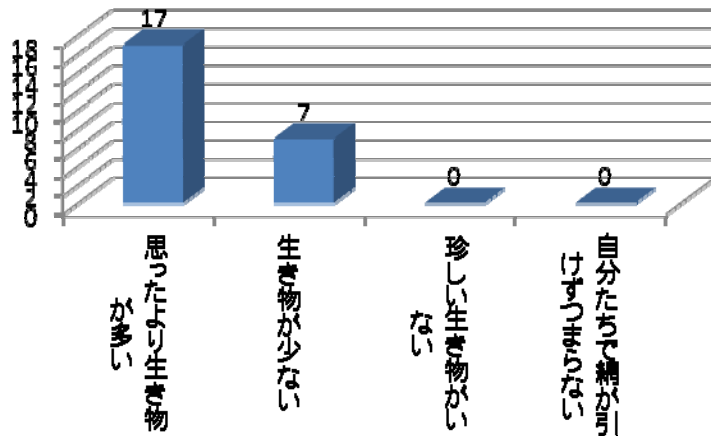
# 参加者の感想（松島湾学習）

質問：本日の3つのプログラムについて、それぞれお感じになったことであてはまるものひとつに○印をつけてください。

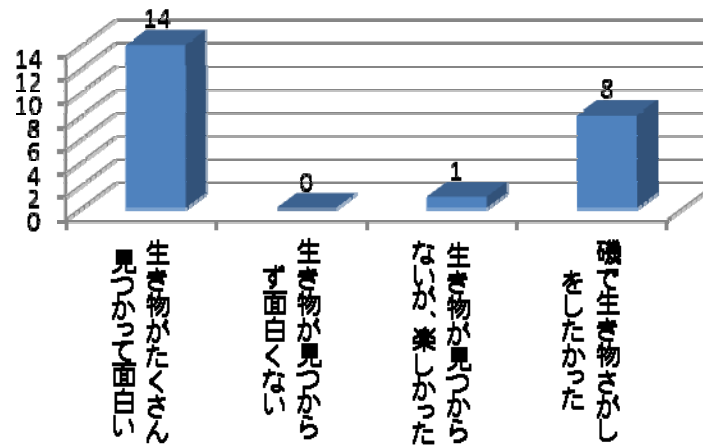
## 松島湾の環境



## 引網調査と生き物観察



## 生き物をさがそう

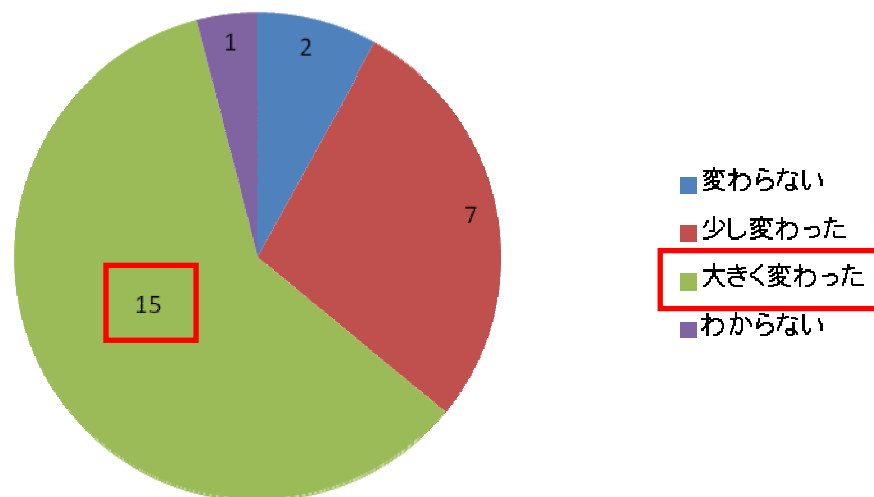




# 震災後の海に対する意識の変化

海に対する意識の変化

質問:3.11の東日本大震災以降で、海に対する意識に変化はありましたか？あてはまる項目ひとつに○印をつけてください。



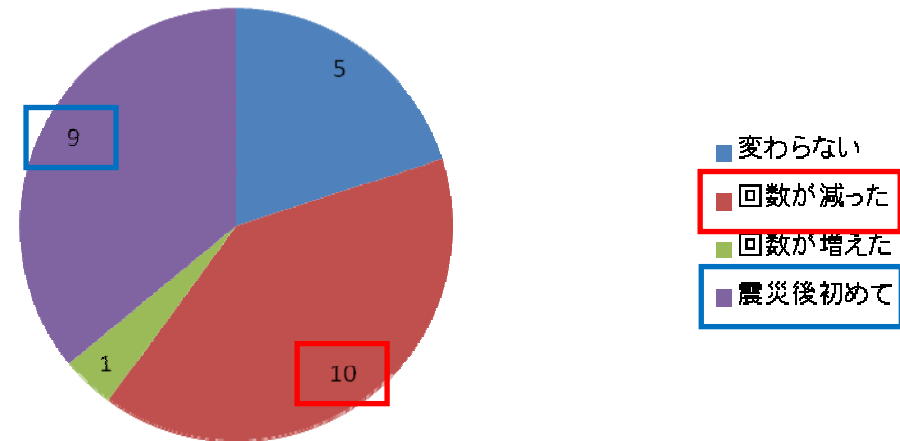
## 大きく変わったと回答した方のコメント

- ・身内に不幸があり、いまだ海を受け入れることが難しい
- ・たくさんの方が亡くなり、こわくて海に入りたいとは思わなくなった。
- ・震災の影響が心配で海にはいっていません。
- ・海の自然のこわさを改めて感じた
- ・やはり怖いと感じるようになった。

# 震災後の海に行く回数の変化

質問:3.11の東日本大震災以降で、海辺を訪れる回数は変わりましたか？あてはまる項目ひとつに○印をつけてください。

海を訪れる回数の変化

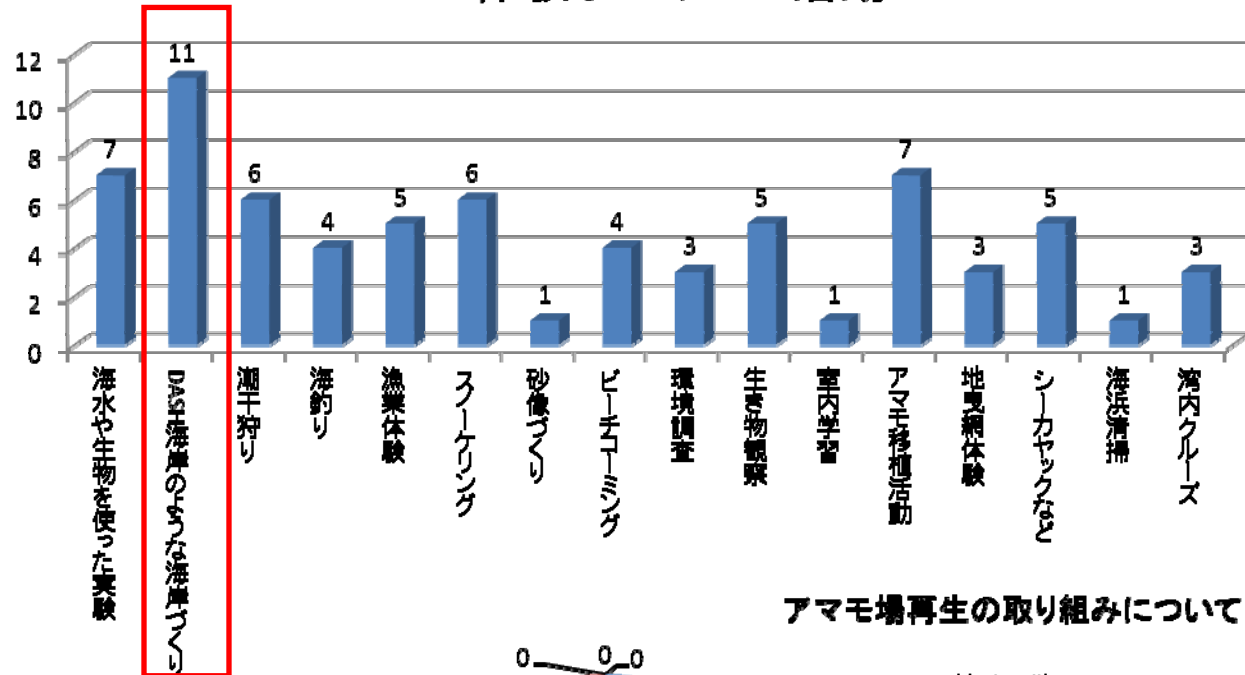


## 回数が減ったと回答した方の理由

- ・水質や津波のことがトラウマで
- ・水にさわったのは震災後初めてかもしれません。
- ・気持ち的に海にはあまり近づけなかった
- ・いろいろ思うことがあり、海に足が向かない
- ・海に近寄るのがこわいため

# それでも海への思いは・・・

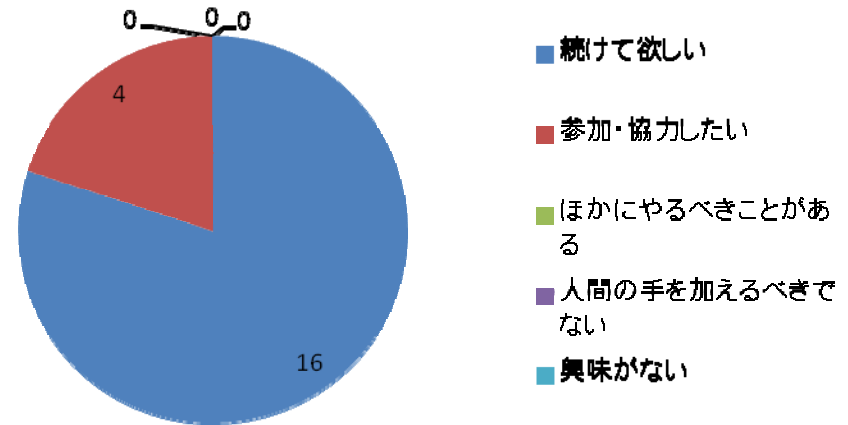
体験してみたい活動



質問: 今後、海辺の環境学習や自然体験活動などで体験してみたいと思う内容について、以下の項目から3つ選んで○印をつけてください。

質問: 松島湾アマモ場再生会議が取り組んでいるアマモ場の再生や環境学習などの取り組みについてどのように思われますか? あてはまる項目ひとつに○印をつけてください。

アマモ場再生の取り組みについて



# 参加者の感想から……

質問: 本日のイベントに参加した感想や、身近な海辺に関するご意見などを自由にお書きください。

- 海は大切であること、津波を受けながらも改めて必要と思う。きれいな海にしなければならない。
- アマモを通して海の生き物、そして陸の生き物のことを次の世代へ伝えていけたら素晴らしいと思います。子供たちの魚を見た時のあの目の輝きを育てたい大人になりたいと思いました。
- 始めてアマモを知りました。また機会にありましたら参加したいです。親子のイベントお願いします。
- 震災後自分では海に子供たちを連れてくる気持にはなれませんでした。松島の良さをこの体験を通し再認識できました。海の森(アマモ場)の為に子供たちには今日、私が学んだことを話し聞かせます。ありがとうございました。

# 今後の取り組み

- 子どもたちや市民が安心して遊べる海辺の空間の提案と緑地公園整備への提言を続けて行く。
- 海や環境を学べるイベントの開催
- 塩釜の藻塩を使った地元商品の企画提案